

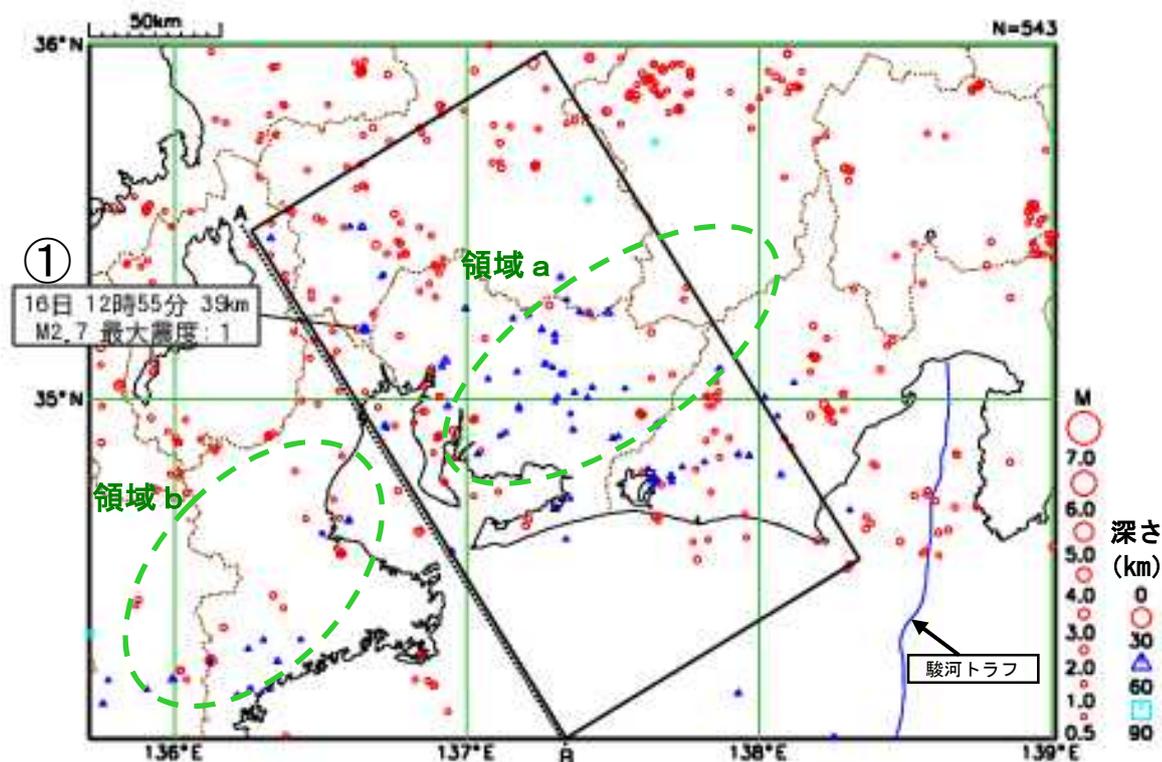
愛知県地震概況

令和2年（2020年）12月

この資料は速報であり、後日の調査で修正することがあります。

○概況

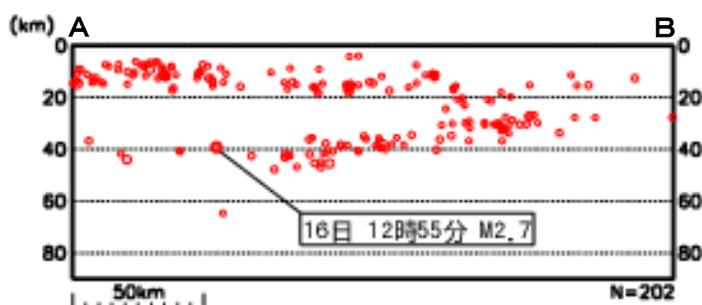
- 愛知県内で震度を観測した地震の状況
12月に愛知県内で震度1以上を観測した地震は1回発生しました。
- 愛知県内や愛知県周辺で発生した主な地震
今期間、特に目立った地震活動はありませんでした。
- 深部低周波地震の活動状況
 - ・東海（領域a）
3～6日、8日、10日、12～13日、15日、17日、20～21日、23～24日、27～30日
 - ・紀伊半島北部（領域b）
11日、21日、25日、28日



震央分布図 (2020年12月1日～31日) 深さ0～90km M≥0.5

○深部低周波地震（微動）

深部低周波地震の震央は震源決定精度が高くないため、地震が発生した領域を破線で表示しています。（注）Mはマグニチュード（地震の規模）の略です。



左の断面図は、震央分布図中の斜めの四角形内の震源を、A-Bに沿って置いたスクリーンに投影する形でプロットしたものです。深さ25km程度までの浅い震源の分布域は、陸側プレートの地殻内の活動によるものです。

〇県内で震度 1 以上を観測した地震

岐阜県美濃中西部（1 頁目震央分布図①）

12月16日12時55分に岐阜県美濃中西部で発生したM2.7の地震（深さ39km）により愛知県犬山市、岐阜県各務原市で震度1を観測しました（図1）。1997年10月以降の活動をみると今回の地震の震源付近（図3領域b）では、2020年10月19日にM4.1の地震（最大震度3）が発生し、愛知県でも名古屋市で震度3を観測しました。

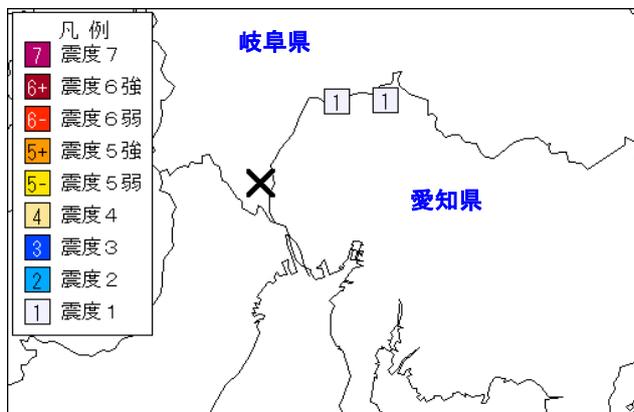


図1 震度分布図（観測点別、×：震央）

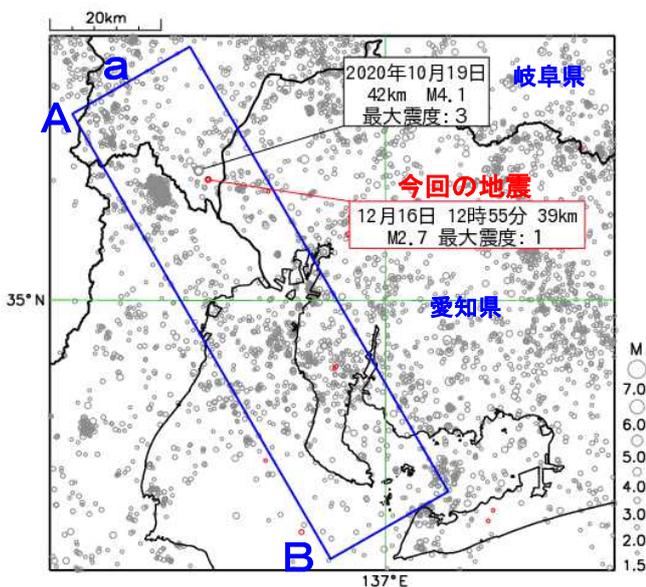


図2 震央分布図

(1997年10月1日~2020年12月31日)

深さ0~60km M \geq 1.5)

※2020年12月の地震を赤で表示

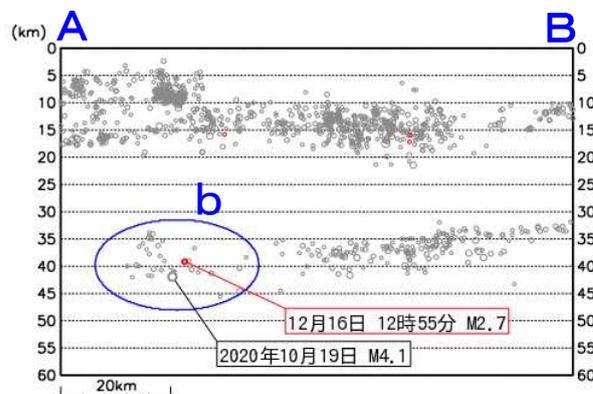


図3 領域a内の断面図（A-B投影）

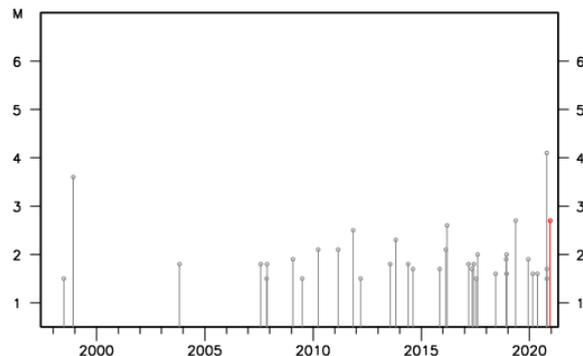


図4 領域b内の地震活動経過図

○震度 1 以上を観測した地震の表（愛知県）

震源時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度					
2020年12月16日12時55分	岐阜県美濃中西部	35° 11.8' N	136° 39.0' E	39km	M2.7
愛知県 震度 1：犬山市五郎丸*					

（注 *印の地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。）

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

※地震関係の資料・情報は、名古屋地方気象台のホームページ『<https://www.jma-net.go.jp/nagoya/index.html>』からも随時ご覧になれますので、あわせてご利用下さい。

※この資料に関する問い合わせ先 名古屋地方気象台地震担当 電話 052-751-5124(平日 9-17 時)

※2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがあります。